

# 文献検索について

みんなはどうしてる？




# 事例 1 (島根県立中央病院)

すべて(1件) 本文あり(0件)

すべてチェック 印刷 ダウンロード メール クリップボード ダイレクトエクスポート

表示内容の変更 タイトル表示 ▼ 30件 ▼ 新しい順 ▼

1 [2011170472](#)  
分子標的治療におけるPIVKA-II評価のポイント(解説)  
Author : [上嶋 一臣](#)(近畿大学 医学部消化器内科), [工藤 正俊](#)  
Source : [クリニシアン](#) (0387-1541)58巻4号 Page464-469(2011.04)



クリニシアン という雑誌はどんな雑誌など、手がかりをつかむためにgoogleで検索

すべて(1件) 本文あり(0件)

すべてチェック 印刷 ダウンロード メール クリップボード ダイレクトエクスポート

表示内容の変更 タイトル表示 ▼ 30件 ▼ 新しい順 ▼

page 1 of 1 Go

1 [2011170472](#)  
分子標的治療におけるPIVKA-II評価のポイント(解説)  
Author : [上嶋 一臣](#)(近畿大学 医学部消化器内科), [工藤 正俊](#)  
Source : [クリニシアン](#) (0387-1541)58巻4号 Page464-469(2011.04)

 [医中誌Webで検索する](#)  
[雑誌の詳細情報を見る](#)

page 1 of 1 Go

すべてチェック 印刷 ダウンロード メール クリップボード ダイレクトエクスポート

雑誌の詳細情報を見るをクリック

## 医中誌ユーザー向け情報

- ▶ [メニュートップへ](#)
- [医中誌データベース情報](#)
  - ▶ [データ件数、更新情報](#)
  - ▶ [データの内容について](#)
- [収録情報](#)
  - ▶ [収録誌検索](#)
  - ▶ [新規収録誌情報](#)
  - ▶ [収録リスト](#)
  - ▶ [収録誌目録](#)
- ▶ [診療ガイドライン](#)
- ▶ [編集方針に関するお知らせ](#)
- ▶ [医中誌ガイド・チュートリアルなど](#)

## 収録誌検索

[検索へ戻る](#)[戻る](#)[各表示項目の説明](#)

収録誌データ	
収録誌コード	J00376
ISSN	0387-1541
E-ISSN	
収録誌名	クリニシアン
医中誌略誌名	クリニシアン
英語誌名	Clinician
別誌名	
収録開始情報	1960年1月発行誌より収録開始
編集等	
発行所	エーザイ(株)
発行所住所	〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
発行所TEL	03-5228-7030
発行所FAX	03-5229-0709
発行所URL	
発行所E-MAIL	
発行頻度	年10回刊
履歴情報	



クリニシアン という雑誌の詳細情報が表示される。発行所のURLが表紙されている場合は、雑誌本文へたどり着ける場合がある、

# エーザイ株式会社発行の雑誌であることがわかった また、バックナンバーも含めダウンロードできることがわかった

Eisai 予防から治療まで見つかる Eisai.jp

・[サイトマップ](#) ・[お問い合わせ](#) ・[エーザイ企業サイト](#) | 文字サイズ: 標準 | [拡大](#)

患者さま・ご家族の皆さまへ 医療関係者の皆さまへ

Medical Finder 🔍 キーワードを入力して右の検索ボタンをクリック! 🔍 検索

製品情報 領域情報 研究会・講演会 **クリニシアン** お役立ち情報

TOP ▶ クリニシアン

医療関係者の皆さまへ  
クリニシアン  
▶ バックナンバー  
▶ ご利用について

クリニシアン

「クリニシアン」は、エーザイ株式会社発行の定期刊行誌です。  
読者対象を臨床医師とし、日常の臨床で役立つ、最新の医学医療情報をお届けしたいと考え、作成しております。創刊は、昭和28年。年に10回発行してきましたが、平成28年度より8回に変更しております。

最新号 バックナンバー

no.652 vol.63 (2016年10月1日発行)

次世代の自己免疫疾患診療に向けて

[表紙] 東京大学医学部 アレルギー・リウマチ内科教授 山本一彦先生

PDF [3.68MB] デジタルブック

エーザイ医療用医薬品 Drug Information一覧 ▶

ア カ サ タ ナ  
ハ マ ヤ ラ ワ

上のボタンをクリックすると、50音順で製品詳細をご覧いただけます

お知らせ

- 新着情報
- 製品の発売・変更等に関するご案内

※製薬会社発行の雑誌は 掲載論文を公開していることがよくある

# 解決のヒント



事例1: 雑誌名から想像する

- ・聞き慣れない雑誌名だ
- ・商業雑誌でないようだ
- ・学会雑誌でもないようだ
- ・あわよくばタダで手に入らないか



## 事例 2(島根県立中央病院)

すべて(1件)      本文あり(0件)

すべてチェック   印刷   ダウンロード   メール   クリップボード   ダイレクトエクスポート

表示内容の変更        

1   [1989091516](#)  
乳児の急性虫垂炎(英語)(原著論文)  
Author : 酒井 敦(長崎大学 第1外科), 下田 穂積, 黒崎 伸子, 他  
Source : [Acta Medica Nagasakiensia](#) (0001-6055)32巻1~4号 Page73-77(1987.10)

著者が大学所属であるので、大学の**機関リポジトリ**にあるのではないかと、推測。  
Googleで 誌名検索



機関リポジトリ (Institutional Repository) の定義として、国立情報学研究所では、Lynch の定義に従い、「大学とその構成員が創造したデジタル資料の管理や発信を行うために、大学がそのコミュニティの構成員に提供する一連のサービス」としている。つまり大学が生み出した電子的資料を収集・保管し、広く提供するシステムとされている。

約 8,460 件 (0.20 秒)

1巻1939年から  
本文あり

### ACTA MEDICA NAGASAKIENSIA

[www.med.nagasaki-u.ac.jp/amn/](http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/amn/) [このページを訳す](#)

NEWS. To the authors of articles published in volumes 1-48. CONTENTS. EDITORIAL BOARD · INSTRUCTIONS TO AUTHORS · WORLD MEDICAL ASSOCIATION DECLARATION OF HELSINKI. LINKS. J-Stage · Nagasaki University's ...

### Acta Medica Nagasakiensia - 長崎大学 学術研究成果リポジトリ

[naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp](http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp) > ... > 030 医学部 > 030 紀要 [▼](#)

Acta Medica Nagasakiensia : [1350] ... Acta medica Nagasakiensia's WebSite  
<http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/amn/> · 巻号一覧=List of Issues .... Acta medica Nagasakiensia, 60 (4), pp.161-164; 2016. Nanashima, Atsushi... [et al.] (2016) ...

49巻2004年以降  
しか  
本文は無い

### Acta Medica Nagasakiensia - J-Stage

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/amn> [このページを訳す](#)

Reiko Matsumoto, Shimeru Kamihira, Takashi Matsubara, Shouichi Yamada, Kazuyuki Matsuda, Kazuhisa Kinoshita, Youichi Takahashi, Takashi Kanematsu, Kazuhisa Nakashima, Charles de Kerckhove. Released: June 16, 2016. p.33-37.

40巻1995年以降  
しか  
本文は無い

### Acta medica Nagasakiensia - CiNii Articles - 国立情報学研究所

[ci.nii.ac.jp](http://ci.nii.ac.jp) > CiNii本文収録刊行物ディレクトリ > 長崎大学

... 日本の博士論文をさがす. NII 学術コンテンツ課 定額アクセス. 新規登録 · ログイン · English · TOP > CiNii本文収録刊行物ディレクトリ > 長崎大学 > Acta medica Nagasakiensia. Acta medica Nagasakiensia 長崎大学 ISSN : 0001-6055 / 0001-6055.

# 解決のヒント



事例2: 著者の所属から想像する

- ・リポジトリの取り組みを知る
- ・大学以外でも、  
日本赤十字・国立病院機構等でも実施



# 事例 3(島根県立中央病院)

Sisk PB著 「Gas in the portal venous system」 Radiology 1961年77巻103-107  
を探す

PubMed (single citation matcher) でヒットしないため、この論文が実在するか、また書誌が正確かわからない

Radiologyのホームページで探してみる

→Advanced searchをクリック

EXPANDED FOR 2016!

Virtual RSNA 2016

Sign in | Register

Access provided by Shimane Prefectural Central Hospital IMA  
RSNA | Permissions | Help | Libraries | Agencies | Advertising

All Publications Enter words / phrases / DOI **Advanced Search**

Journal Home Browse by About the Journal Authors & Reviewers Subscriptions CME Radiology Select RadioGraphics

**Radiology**

RADIOLOGY.RSNA.ORG  
NOVEMBER 2016  
VOLUME 281 NUMBER 2  
RADLAX 281(2):329-656

**Current Issue: November 2016 »**

Volume 281: Issue 2

**Ahead of Print »**  
Browse latest original research

**All Issues »**  
Browse content available from 1923

**Diagnosis Please »**  
Submit the most likely diagnosis

**How I Do It »**  
Watch video demonstrations of techniques and procedures

**Available Now**

Subconcussive Head Impact

**TOSHIBA MEDICAL**

Together, we complete the image.  
Made For life

Visit us at RSNA  
Booth 7334.  
Schedule an appointment

# 論題を入力し検索 ↓

**RSNA**<sup>®</sup>  
Radiological Society  
of North America

Have you renewed your RSNA Membership?

[Sign in](#) | [Register](#)

[Home](#) > Search

Gas in the portal venous system

Anywhere + Search

## Advanced Search for Radiology and RadioGraphics

Begin your search by entering words, phrases, author name, title or DOI.

example: angiography AND renal  
combine multiple terms with AND



[Home](#) > Search Results

New Search

Gas in the portal venous system

Anywhere + Search

Results: 1 – 20 of 1103

Sort: [Relevance](#) [Date](#)

Select all

For selected items: [Please select](#)

**Gas in the Portal Venous System**

*Phillip B. Sisk*

[Radiology](#), Jul 1961, Vol. 77: 103–107, 10.1148/77.1.103

[Abstract](#) | [Full Text \(PDF\)](#) | [Figures Only](#) | [Rights and Permissions](#)

FILTERS APPLIED:

# 解決のヒント



## 事例3: 引用文献の不確かさ

- ・文献依頼時には典拠確認を  
(相互貸借のマナー)
- ・どうしても不明時には島大図書館へ・・・

Q:「次の抄録の原著論文が読みたい」と依頼あり  
<http://www.gakkai.ne.jp/jss/research/86/371.pdf>

## 大腸がん検診の社会的考察（1）

——大腸がん検診をめぐる不確かさの諸相——

早稲田大学人間科学学術院 鷹田佳典

### 1 目的

大腸がんによる死亡率は男女とも年々増え続けており、2011年の段階で、男性では胃がん、肺がんが続く第3位、女性では第1位となっている（国立がん研究センター「最新がん統計」より）。日本では老人健康保険法に基づき、1992年から大腸がん検診が開始された。検診の対象となるのは40歳以上の男女である。大腸がん検診はあくまで、大腸がんの可能性（リスク）の高い人とそうでない人を効率的に区分するための方法であり、そこで用いられている便潜血検査法には不可避免的に「擬陽性（false positive）」（本当は陰性なのに陽性という結果が出る）と「擬陰性（false negative）」（本当は陽性なのに陰性という結果が出る）の問題が付きまとう。したがって、「検診の社会学（the sociology of medical screening）」（Armstrong & Eborall 2012）においては、検診に内在する、あるいは検診をめぐる生起する「不確かさ（uncertainty）」を人々がどのように位置づけ、対処しているのか、ということが重要な論点の一つとなる。本報告では、大腸がん検診をめぐる人々の経験の内実を、不確かさに着目して検討する。

### 2 対象

本報告において使用するものは、報告者らが **NPO 法人健康と病いの語り DIPEX-Japan 「大腸がん検診の語り」** データベース・プロジェクトで収集した32名のインタビューデータである。このプロジェクトでは母集団の多様性の確保に主眼を置いたサンプリング法（maximum variation sampling）を採



# ①～⑧の経緯で解決した。

## ①要旨の著者名、テーマにて文献検索。

医中誌、PubMed のほか Google、Google Scholar、CiNii、J-Global など検索したが原著論文の有無は確認できず。

Google にて該当 PDF が学会大会の要旨であると判明。

[http://www.gakkai.ne.jp/jss/research/86/conf86\\_p.html](http://www.gakkai.ne.jp/jss/research/86/conf86_p.html)

第86回日本社会学会大会 研究報告題目・要旨

報告要旨はpdf形式でフォーマットされています。

第1日(10月12日)

一般研究報告(1) (9時30分～12時30分)

学術・学説(1)	福祉・保健・医療(5)
1. 社会哲学(M・ヴェーバー 1864-1920)・社会人類学(フレイザー 1854-1941、ルカーチ 1885-1971) 要旨 東京情報大学 石塚 省二	1. 社会福祉制度とニードの距離 要旨 早稲田大学 白井 千晶
2. 「没価値性」受容の拒否 要旨 日本大学 竹内 弓恵	2. 社会的養護における集団性と個性 要旨 慶應義塾大学/日本学術振興会 藤間 公太
3. ゲオルク・ジンメルの個人と社会 要旨 東京大学 高橋 幸	3. 児童養護施設退所者の人的ネットワーク形成 要旨 首都大学東京 久保原 大
4. ルーマンにおける社会の存在論的地位 要旨	4. 通常分娩後における入院日数短縮論の一考察 要旨 一橋大学 永山 聡子

福祉・保健・医療(5)

教室 第一校舎 134  
司会者 牧園 清子(松山大学)

性・ジェンダー(3)



②大会を開催した学会へ連絡し、該当文献の論文発表の有無について情報提供を依頼。

学会より「会員の過去業績の取りまとめはしていない。所属機関の大学(早稲田大学人間科学学術院)へ打診してはいかがか」との提案あり。

③著者所属機関へ問合せたが、

「当方の研究者データベースに該当の名前がない。既に職員でない可能性があり追跡調査できない」との回答あり。

④要旨の文中に記載された NPO 法人名を発見。

「本報告において使用するのは、報告者らが **NPO 法人健康と病いの語り DIPEx-Japan** 大腸がん検診の語りデータベース・プロジェクトで収集した 32 名のインタビューデータである。」

- ⑤ 前述の NPO 法人へ連絡し、経緯を説明したところ、事務局より、「著者は確かに当法人の会員。論文で発表された記憶はない。このメールを著者へ転送しておく。直接、著者本人から回答させます」との回答あり。
- ⑥ 要旨著者より連絡あり、「論文としては未発表。発表する予定はあるので、論文化の際は連絡します」とのこと。
- ⑦ 文献依頼者へ経緯報告し、質問者の連絡先を著者へ伝えてよいとの許可を得た。
- ⑧ 要旨著者へ質問者の情報を伝え、「可能なら、論文化の際は図書室でなく質問者個人へ連絡して欲しい」と伝えた。

当院(津山中央病院)の場合、文献検索のみで「論文化されていないようだ」で納得する質問者が殆どですので、  
これまでは①の時点で「調査終了」となるケースばかりでした。

たまたまこの質問者は「本当に論文化していないのか」と更に質問してこられたため、

②以降の調査を質問者へ提案し、「できるなら調査して欲しい」との希望があったため、続行しました。

Research Gate などのサービスもありますし、今後は、研究者同士が直接やり取りする場が増えるのかなと考えています。

<http://current.ndl.go.jp/ca1848>

坂東慶太. "ResearchGate: リポジトリ機能を備えた研究者向け SNS." カレントアウェアネス 324 (2015): 5-7.

# 解決のヒント



事例4: 決してあきらめない気持ち

- ・どうしても不明時には島大図書館へ...

## 心不全のクリニカルパスについて調べたい

1. 医中誌で心不全＋クリニカルパスで多くの文献が表示される
2. 日本医療マネジメント学会HPでパスが公表されている

## クリティカルパス・ライブラリー



特定非営利活動法人 日本医療マネジメント学会 / Medis 一般財団法人 医療情報システム開発センター

### new 新規登録情報

2016/10/12 クリティカルパスの閲覧（ダウンロード）ページに、2016年9月に閲覧（ダウンロード）が多かったクリティカルパスの一覧を掲載しました



最終更新日 平成28年10月12日

現在の掲載数 39施設 278件

・全国の医療機関のクリティカルパス（医療用・患者用）および、地域連携クリティカルパスを自由に閲覧、ダウンロードできます。



# 解決のヒント



事例5：関連学会・団体にヒントがある

## 事例 6(心臓病センター榊原病院)

### 院内の花について 生花、鉢植え、ドライフラワー、入院患者の影響

1. 医中誌、goole使用→希望の文献がヒットしない。
2. 生花→花＋アレルギーにキーワード変更。
3. 「日本感染症学会」のホームページで検索。

[http://www.kansensho.or.jp/sisetunai/2005\\_10.html](http://www.kansensho.or.jp/sisetunai/2005_10.html)

<http://med.saraya.com/gakujutsu/guideline/pdf/kankyocdc.pdf>

4. 農林水産省HPもみる。

[http://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/f\\_kouyou/kaki\\_byoin\\_motikomi.html](http://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/f_kouyou/kaki_byoin_motikomi.html)

5. Google→見舞い＋花＋リスク 等のキーワードで検索してもいろいろな情報ある。

# 解決のヒント



- 事例6:
- ・いろいろな角度からキーワードを考える
  - ・厚労省・省庁のHPにもヒントがある

## 事例 7(小倉記念病院)

小倉記念病院図書室が平成25年度に実施した  
レファレンスの1部をまとめたのもです。  
(別添資料)

# 解決のヒント



- 事例7: 利用者への聞き取り調査が重要
- ・ 検索結果から利用者の希望する情報を提供する



# まとめ

利用者からのキーワードだけで検索するのではなく、

もっと掘り下げて

何が知りたいのか

何の研究をしているのか(研究の全容も聞く)

患者の症状や状態

患者に対してどうしたいのか

本当に細部までヒアリングを行う(自分がその研究をするつもりで..)

それをもとに文献検索を行いある程度の文献数ができれば

一覧を提示してその中から選択してもらう